

## 船橋駅周辺地区移動円滑化基本構想

## 第4章 重点整備地区の移動円滑化基本構想

### 4-1 交通バリアフリー法にもとづく「船橋駅周辺地区」移動円滑化基本構想

#### 1. 船橋駅周辺地区の現況

船橋駅周辺は船橋市の中心的存在であり、商業・業務機能が最も集積する中心市街地である。市役所をはじめ、市内の多くの公共公益施設が集積し、大型店や商業ビルも多く立地している。さらに中心市街地の周辺には古くからの住宅地が形成され、商業施設と居住が一体となった地域を形成している。

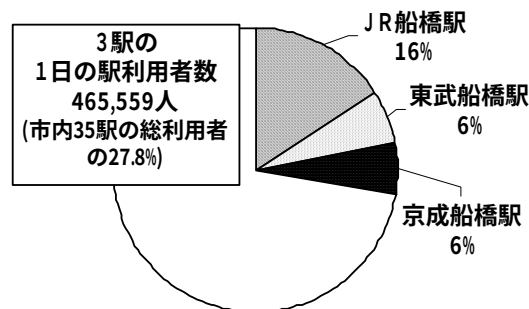
南口では施工中の京成本線の連続立体交差事業によって、踏切による交通や土地利用の分断が解消され、駅のバリアフリー整備も行われる予定である。これにより、J R 船橋駅からペデストリアンデッキと南口再開発ビルを通じて京成船橋駅と結ばれる。北口の地下には563台を収容する船橋北口駐車場、地上にはバス・タクシー等の自動車や歩行者のための駅前広場が整備され、さらに広場上部にはお祭り広場のあるペデストリアンデッキが整備されている。

このように船橋駅周辺は、駅を中心として、市役所等の主要施設を結んだ一体的なバリアフリー化の必要性が高い地区である。

#### A. 地区の現況

##### ①駅の利用状況

船橋駅は東京都心と千葉の中間に位置し、駅周辺に多くの商業が集積する、市内最大のターミナル駅である。当地区の中心となるJ R 船橋駅、東武線船橋駅、京成本線京成船橋駅の一日平均利用者数の順位(市内35駅中)は、J R 船橋駅が1位、東武線船橋駅が5位、京成本線京成船橋駅が6位となっており、一日平均利用者数は3駅あわせて約47万人である。これは市内35駅の総利用者の3割近くを占めていることになる。



##### ②施設の立地状況

市役所をはじめ多くの公共公益施設が集積し、また大規模店舗や業務ビルも多く、商店街の形成も広範囲にわたっている。さらに地区周辺には古くからの住宅地が形成されている。そのため、相当数の高齢者や身体障害者等が公共交通機関を利用して当地区を訪れている。

|        |                                                                                                        |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公共公益施設 | 船橋市役所、千葉県船橋合同庁舎、中央公民館、市民文化ホール、中央図書館、勤労市民センター、船橋市福祉ビル、中央保健センター（夜間急病診療所、休日急患歯科診療所）、船橋北口駐車場、ふなばし市民ギャラリー 等 |
| 商業施設   | シャポー船橋、西武百貨店、ダイソー、スーパーマイチ、サミットストア、東武百貨店、イトーヨーカドー 等                                                     |
| 商店街    | 船橋駅前商店会、船橋市本町通り商店街振興組合、中央通り商店会、北口商和会 等                                                                 |
| 公園・広場  | 天沼弁天池公園                                                                                                |

### ③歩道等の整備状況

駅周辺の主要な幹線道路である主要地方道船橋停車場線（南口駅前通り）、主要地方道船橋松戸線（北口駅前通り）、市道 00-034 号線（本町通り）には広幅員の歩道が両側に設置されている。

南口の主要地方道船橋停車場線と北口駅前広場には暫定の駐輪場が設置されている。

また、国道 14 号（千葉街道）にも両側歩道があるが、幅員が狭いところも一部ある。



### ④大規模な整備・開発の状況

船橋駅南口駅前広場から京成船橋駅までを一体的に整備する「船橋駅南口第一地区第一種市街地再開発事業」や、京成本線の「京成本線連続立体交差事業（海神駅～船橋競馬場駅間）」が施工中である。

これらの事業実施によって、駅前歩道空間の余裕ある確保や、新たな自転車駐車場の整備による歩道上駐輪場や放置自転車の解消、踏切除却による交通分断の解消、J R 船橋駅から船橋駅南口再開発ビルを通じて京成船橋駅へ至るペデストリアンデッキの整備による歩行者専用の空間確保などが期待できる。



## B. 交通施設のバリアフリーの現況

### 1) 旅客施設

3 駅のバリアフリーの状況は以下の通りである。

表 旅客施設のバリアフリーの状況

|           | 整備済                                                                                | 未整備                           | 整備済施設の一例                                                                                            |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| J R 船橋駅   | 改札内に車いす対応エスカレーター2基・身障者用トイレ・視覚障害者誘導用ブロック・点字券売機・点字運賃表・拡幅改札口・階段手摺点字・誘導チャイム・可変式電子案内表示  | シャポー改札口の誘導用ブロック・拡幅改札口、触知図式案内板 | <br>車いす対応エスカレーター |
| 東武線船橋駅    | 改札内に車いす対応エスカレーター1基・身障者用トイレ・視覚障害者誘導用ブロック・点字券売機・点字運賃表・拡幅改札口・階段手摺点字・触知図式案内板・可変式電子案内表示 | 改札外エスカレーターが車いす未対応、誘導チャイム      | <br>可変式電子案内表示   |
| 京成本線京成船橋駅 | 現在連続立体交差事業の整備中（暫定駅では改札内に視覚障害者誘導用ブロック・拡幅改札口が整備済み）                                   |                               |                                                                                                     |

京成本線京成船橋駅は先に述べたとおり、現在連続立体交差化事業の整備中であり、整備後は交通バリアフリー法にもとづく整備基準に適合した鉄道駅となる。

### 2) 車両等

当地区を走行するバスは新京成バス、京成バス、船橋バスの3社があり、これまでも低床バスの導入に向け整備が進められている。ワンステップ車両には車いす使用者に対応するため、スロープ板を取り付けるようになっている。また、ノンステップバスの導入状況は、新京成バスが1台、京成バス3台となっている。

バス停留所の整備については、これまでも屋根付きバス停留所や電照式バス停留所の設置、標識の大型化（見やすい文字等）、バスローケーションシステムの設置など、施設の改善が進められている。

このようなバスのバリアフリー対応については、バスベイの設置や歩道の整備、歩道幅員の確保、バス停付近の駐車・駐輪対策など、道路との関係や運用面の課題も大きい。



バスローケーションシステム  
（接近表示器）

|                                                                                   |                                                                                    |                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |
| ノンステップバス                                                                          | ワンステップバスの車いす用スロープ板                                                                 | 屋根付きバス停                                                                             |

### 3)道路・駅前広場等

歩道については、歩行空間ネットワーク総合整備事業等によって、段差解消などのバリアフリー化が進められている。

しかし主要地方道船橋停車場線（南口駅前通り）や主要地方道船橋松戸線（北口駅前通り）、市道 00-034 号線（本町通り）、都市計画道路 3.4.13 以外の道路の歩道は一部しか整備されていない。さらに違法駐車・駐輪や踏切などの存在が大きな障害となっている。

北口駅前広場はペDESTリアンデッキが整備済みであり、バス利用のためのエレベーターが設置されているが、車いす対応型エスカレーターがない。また駅前広場内は違法駐輪によって視覚障害者誘導用ブロックが塞がれていることが多い。

中央公民館の公開空地にはベンチが設置されており、休憩することが出来る。また、本町通りにもお休み石が一部設置されている。

主要地方道船橋停車場線及び主要地方道船橋松戸線の交差点部の多くには音響式信号が、市役所入口交差点には歩行者用青信号が延長できる弱者感応信号が設置されているが、国道 14 号との交差点には設置されていない。

|                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |
| 北口駅前広場（視覚障害者誘導用ブロック上の駐輪）                                                            | 中央公民館の公開空地                                                                           | 市役所入口交差点の弱者感応信号（思いやり信号）                                                               |

## 2. 高齢者・身体障害者等による意見・要望

### 高齢者・身体障害者等の意見の反映方法

基本構想の策定過程においては、学識者や国、県、市、特定事業者等から構成される「検討委員会」と、高齢者・身体障害者団体や特定事業者等から構成される「小委員会」を設置し、それぞれ役割分担のもとに検討を行った。

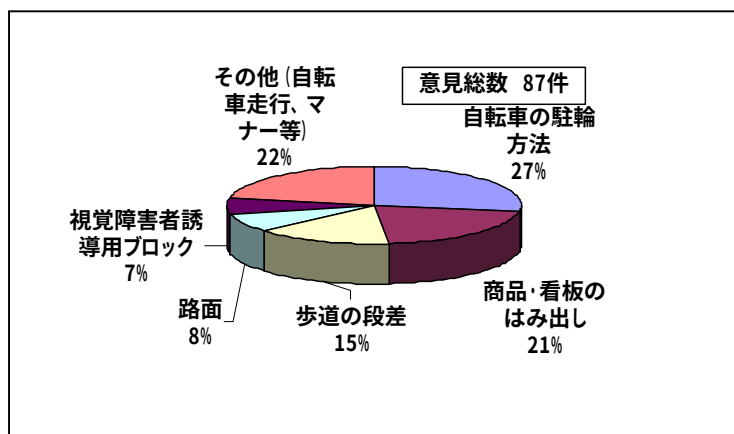
特に、高齢者・身体障害者等をはじめ多くの市民からの意見が反映されるよう検討を進めた。具体的には以下の通りである。

- 1) 小委員会において、以下の8団体から代表者が参画し、計3回にわたって検討を行い、意見をいただいた。

①船橋市老人クラブ連合会 ②船橋市身体障害者福祉会  
③船橋市視覚障害者協会 ④船橋障害者自立生活センター  
⑤福祉情報センターワークアイ・船橋 ⑥船橋市肢体不自由児者父母の会  
⑦船橋市ボランティア連絡協議会 ⑧船橋市聴覚障害者協会

- 2) 小委員会のメンバーのほか、上記団体や特定事業者等により、当該地区の特定経路について、まち歩き（道路点検調査）および駅歩き（駅点検調査）を行い、意見をいただいた。
- 3) 基本構想（案）に対して広く市民の意見を反映するため、パブリックコメントを実施し、市のホームページに基本構想（案）を掲載したほか、各出張所等に基本構想（案）の冊子を備えた。

### 道路点検調査（まち歩き）による意見・要望



まち歩き後のアンケートによる問題点の指摘内容は左図の通りである。

自転車や商品・看板はみ出しの問題など、利用上の問題が半数近くを占め、単に道路構造だけの問題だけでなく、歩道の利用方法やマナー・モラルを問題と感じている参加者が多い。

| 主な問題点        | 主な意見・要望                                         |
|--------------|-------------------------------------------------|
| 自転車の駐輪方法     | ・ 誘導用ブロック上にも駐輪してある                              |
| 商品・看板のはみ出し   | ・ 歩道で物品販売している<br>・ 歩道が有効に使われていない                |
| 歩道の段差        | ・ 駅出口の段差は色で注意をうながしてほしい<br>・ 狭い歩道における切り下げは急であり危険 |
| 路面           | ・ 金属製マンホールは杖がすべる<br>・ 排水溝のグレーチングは網目が大きい         |
| 視覚障害者誘導用ブロック | ・ 誘導用ブロックは黄色の方が見やすい<br>・ 場所により敷き方や材料が異なる        |



また、障害者別によってそれぞれ問題点や要望が異なるため、障害者別に整理した。

| 障害者別   | 道路利用時の問題点                                                                                                                                                                                                | 道路整備への主たる要望                                                                                                                                         |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 共通     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放置自転車、商品のはみ出し等がバリアとなる</li> <li>・ ブロックにがたつきがあったり、滑りやすい舗装は危険</li> </ul>                                                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 凹凸のある舗装の改修</li> <li>○ 放置自転車・商品・看板等の除去</li> <li>○ 排水溝のグレーチングの改善</li> <li>○ 歩道上駐輪場以外の放置自転車の撤去</li> </ul>     |
| 車いす使用者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防護柵で仕切られたり、電柱などがあって狭い歩道や、施設入口等にある防護柵等は通りづらい</li> <li>・ 公共施設やまちなかに車いす用トイレが無いと不便</li> </ul>                                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交差部のすりつけ勾配等の改善（平坦部の確保、段差 2cm への統一）</li> <li>○ 縦断・横断勾配の改善</li> <li>○ 車いす用トイレ・電話ボックスの設置（公園、主要施設等）</li> </ul> |
| 肢体不自由者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ちょっとした凹凸や段差・勾配が大きなバリアとなる（上れない、杖が引かかる）</li> <li>・ 休憩をとりながら歩く</li> </ul>                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ かまぼこ型勾配道路の改善</li> <li>○ 小さな段差の解消</li> <li>○ 休憩施設や手すりの整備</li> </ul>                                         |
| 視覚障害者  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誘導用ブロック上に自転車や入口のマット等があると使えない</li> <li>・ 誘導用ブロックや案内板等の色が目立たないと分かりにくい（周囲と同系色の場合等）</li> <li>・ 平坦面（段差 0cm）だと杖の引かかりが無く歩車道を区別できない</li> <li>・ 音声による情報が重要となる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 誘導用ブロックの連続的な設置</li> <li>○ 放置自転車・商品・看板等の除去（特に誘導用ブロック上）</li> <li>○ 音響式信号の設置</li> </ul>                       |



#### 駅点検調査（駅歩き）による意見・要望

駅点検調査では以下のような3つの視点から点検調査を実施した。

|                 |                                                                                                                          |
|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 移動しやすい経路     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者、障害者等が、公共交通機関旅客施設を安全に無理なく移動できるよう、経路を可能な限り最短距離で、かつわかりやすく構成すること。</li> </ul>    |
| 2. わかりやすい誘導案内設備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共交通機関旅客施設内において、高齢者、障害者等の移動を支援するため、空間をわかりやすくつくとともに適切な誘導案内用設備を設置すること。</li> </ul> |
| 3. 使いやすい施設・設備   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者、障害者等が、安全かつ使いやすく利用できるものであること。また、施設、設備の場所・位置は容易にアクセスできること。</li> </ul>         |

点検後、障害者別に問題点と主たる要望を整理した。

| 障害者別   | 駅利用時の問題点                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 駅整備への主たる要望                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 車いす使用者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電動式は重量が大きい、駅階段の移動に多くの介助人数が必要</li> <li>・階段での人力による車いすの運搬は怖いし危険</li> <li>・券売機等の設備類に近づけないことがある（柱や壁際にある設備や蹴込みの少ない設備など）</li> <li>・券売機等の設備類に手が届かないことが多い</li> <li>・エスカレーターの前で駅員を待つためのスペースが必要（人の流れを妨げない位置）</li> <li>・券売機は新式の手いす対応型よりも旧式の方が使いやすい</li> <li>・車両の乗降時に渡り板から落ちないように端にガイド（立ち上り）が必要</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○手いす対応エスカレーターの設置</li> <li>○券売機等の設備類に近づけるような配慮（電話の周囲のスペース確保、蹴込みに膝が入る高さとの奥行き）</li> <li>○券売機等の設備類に手が届くような配慮（特に取り消しや呼び出しボタンの高さ）</li> <li>○駅員呼び出し時の待避空間の確保</li> <li>○駅員呼び出しボタンの位置の工夫</li> <li>○設備の操作性への配慮（ドアの開閉など）</li> <li>○手いす用トイレ・電話ボックスの設置</li> <li>○車両乗降時の渡り板の工夫（両端にガイドをつける、滑り止めの配慮）</li> </ul> |
| 肢体不自由者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・階段に手すりが必要（階段幅が広い場合は中央にも欲しい）</li> <li>・休んだり待つことのできる場所が必要</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○休憩施設の整備</li> <li>○手すりの整備（両側に2段で、握りやすい太さ）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                            |
| 視覚障害者  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・柱が多い駅構内では誘導用ブロックが最も安全であると考えている</li> <li>・杖を壁に沿わせて歩くことが多いので、壁の周囲にものを置いて欲しくない</li> <li>・周囲と区別のできる音での案内誘導が必要</li> <li>・ホームからの転落の危険性が高い</li> <li>・券売機の液晶ボタンは操作が出来ない</li> </ul>                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○誘導用ブロックの連続的な設置（共通の形状と色、なるべく遠回りにならないような設置）</li> <li>○ホームでの安全性の配慮（ホームドア、ホーム端部の柵の設置、監視用カメラ、緊急停止ボタンなど）</li> <li>○音声案内設備の充実</li> <li>○音響チャイムの設置（有人改札口、階段付近）</li> <li>○券売機でのテンキーの設置</li> </ul>                                                                                                       |





### 3. パブリックコメントによる意見・要望

パブリックコメントにより寄せられた船橋駅周辺地区に関する意見・要望は以下のとおりである。

#### 一般的な事項

##### 1) 歩道の改良

- ・ 歩道の段差・凸凹の解消
- ・ 歩車道の段差の確保（原則として2 cm）
- ・ 歩道の傾斜・勾配の解消
- ・ 滑りにくい表面材の使用
- ・ 歩道にあるグレーチングの改善（目の細かいものへ）
- ・ ガードレール・街灯の設置
- ・ バス停位置について、バスが寄せられるスペースの確保
- ・ 駅周辺の交差点への、歩行者と自動車の分離型信号の設置
- ・ 電線などの地中化の促進
- ・ 踏切手前への幅60 cm程度の視覚障害者誘導ブロック（点状）の設置
- ・ インターロッキング歩道における認識可能な点字ブロックの敷設

##### 2) 駅構内の改良

- ・ 階段の手すり位置の適正化
- ・ 子供や障害者に手が届く券売機の設置
- ・ 料金表の拡大文字や音声化、手元パネルでの表示や点字・音声案内化

##### 3) 案内表示の改良

- ・ 音声や電磁的方式信号機の設置（電磁的方式は統一化する）
- ・ 公共施設の出入口の案内表示（点字ブロック・音声案内や電磁的方式）
- ・ 情報の音声化、映像化、振動化
- ・ GPSや路面からの情報収集とその案内化

##### 4) 自転車対策

- ・ 自転車と歩行者の分離
- ・ 学校などでの交通ルールの教育の徹底
- ・ 違法駐輪を取り締まる仕組みづくり

##### 5) 店舗対策

- ・ 商店のはみ出しの規制徹底
- ・ 日曜・祭日の露天商の規制徹底

##### 6) 心のバリアフリー

- ・ 歩道上での完全禁煙化

- ・ 行政・企業・商店街・町会・自治会・学校等での心のバリアフリー講習会等の開催
- ・ ドライバーのマナー、行動の向上

## 7) その他

- ・ 和式トイレ内の手すりの設置
- ・ 階段の踊り場での、誘導用ブロックの原則設置禁止
- ・ ノンステップバス車内への車いす固定装置の設置

### 重点整備地区に関する事項

- ・ 下りエスカレーターの設置（東武船橋駅）
- ・ 船橋駅周辺（特に再開発ビル周辺及びＪＲ・東武と京成船橋駅間）の自転車の乗り入れ禁止
- ・ 狭い道路の一方通行化と歩道の拡幅（船橋駅から夏見方向への道路など）
- ・ 旧長崎屋の正面のマクドナルドと和民の大きな看板の転倒防止

## 4. 基本的な方針

### ①目標の設定

船橋駅周辺地区の実情に応じ、移動円滑化のための目標を以下のように設定する。

#### 駅から主要施設まで連続した、安全で快適な歩行空間の確保

- 1) 3駅の交通結節機能や乗り換えの利便性を高めるために、駅のバリアフリー施設の整備や、駅前広場と一体化したバリアフリー化を図る。
- 2) 駅から船橋市役所などの公共公益施設に安心して行ける歩行環境をつくるため、十分な幅員や障害のない歩行空間が連続して確保されるよう、安心して安全なバリアフリーな歩行環境を創出する。

### ②「船橋市総合計画」・「船橋市都市計画マスタープラン」との整合

南口地区と北口地区との連携に配慮した市の中心市街地としての整備を位置づけている。具体的には、歩行空間の安全な確保については都市計画道路の整備や連続立体交差事業により進めるとしており、また、ＪＲ線船橋駅など人の集まる施設におけるエスカレーターやエレベーター、点字表示による案内標識の設置、車いすも通れる歩道空間の確保、などを位置づけている。

これらの計画との整合を図りつつ、移動円滑化の整備を推進する。

### ③関係機関との積極的な連携による効果的な整備

各特定事業者が特定事業計画を作成する際には、市が窓口となって連絡調整を図り、引き続き協議や意見の聴取などを進めながら、基本構想の主旨を反映した計画の策定及び一体的な整備を、効率的かつ円滑に進める。

また、基本構想を反映したバリアフリー化実現にあたっては、高齢者や身体障害者等からの意見を反映し、地域の実情にあった、効果的で実効性の高い計画策定が重要となる。

## 5. 重点整備地区の位置及び区域

### ①重点整備地区の位置

船橋駅周辺地区は、広域的な商業・業務機能や主要な公共公益施設が集積する市の中心市街地にあたる。

近接するＪＲ船橋駅・東武船橋駅・京成船橋駅の３駅で一日平均利用者数約 47 万人という一大交通ターミナル拠点であり、当該地区の鉄道利用者数は他地区を圧倒している。

○ＪＲ総武本線 船橋駅 （１日平均利用者数：263,222 人＞5,000 人）

○東武野田線 船橋駅 （１日平均利用者数：103,456 人＞5,000 人）

○京成本線 京成船橋駅 （１日平均利用者数：98,881 人＞5,000 人）

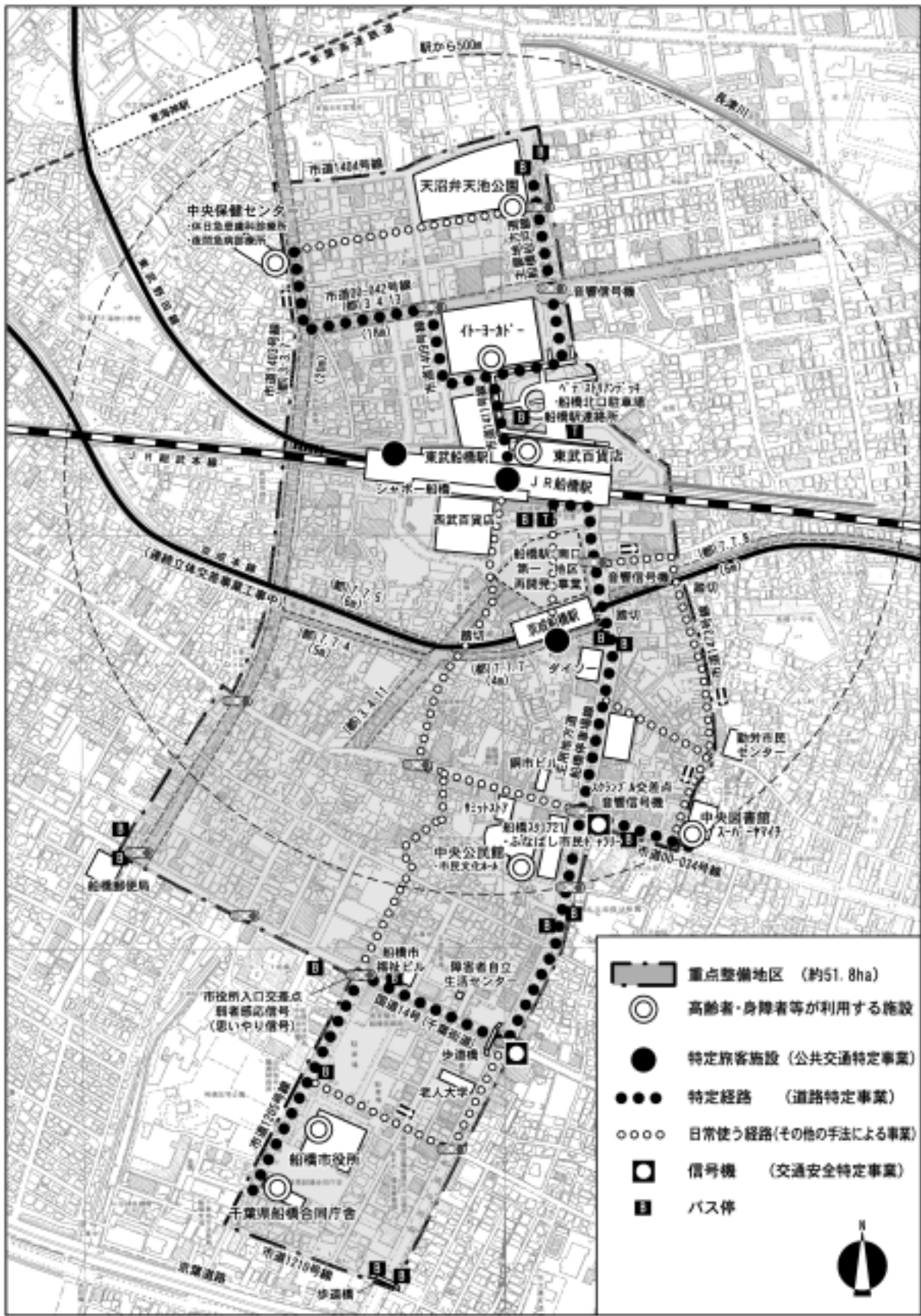
注）１日平均利用者数は平成 12 年度現在

### ②重点整備地区の区域

区域面積は 51.8ha である。船橋駅を中心に概ね 500m～1km 内にあたる。

区域界は、北側は天沼弁天池公園を含んで市道 1404 号線を境とし、東側は商店街である市道 1473 号線（山口横丁）とその沿道にある中央図書館や主要地方道船橋停車場線（南口駅前通り）などを境としている。南側は市役所や県合同庁舎を含んで市道 1210 号線を境としている。西側は中央保健センターや船橋郵便局までを範囲に市道 1403 号線（（都）3.3.7）や千葉街道（国道 14 号）、市道 1205 線（市役所前通り）等をもって境としている。

## 船橋駅周辺地区の位置及び区域



## 6. 移動円滑化のために実施すべき特定事業及びその他の事業

### ①公共交通特定事業

重点整備地区となる船橋駅周辺地区においては、ＪＲ船橋駅、東武線船橋駅、京成線京成船橋駅の３駅が公共交通特定事業の対象となる。

まち歩き・駅歩きの結果や各特定事業者が作成した特定事業に関する基本構想（案）を反映しとりまとめた。各鉄道事業者及びバス事業者の移動円滑化基準にもとづく事業実施内容は以下の通りである。

なお、交通バリアフリー法の中で、車両等のバリアフリー化・案内情報の適切な提供・職員に対する教育訓練については、交通事業者等が講ずべき措置として義務付けられている。

表 特定旅客施設に関するバリアフリー整備の内容

| ＪＲ船橋駅                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| ○ 各ホームから中央改札口に至るひとつの経路について、歩行制約者に対応した垂直方向のバリアフリー化のための設備の整備                     |
| ○ コンコースにおいて、歩行制約者に対応した案内・誘導設備の整備                                               |
| 東武船橋駅                                                                          |
| ○ 改札外の既設エスカレーターの車いす対応エスカレーターへの改良                                               |
| ○ 歩行制約者に対応した諸設備の整備（手摺等）                                                        |
| ○ 自動券売機・自動精算機について、更新時に傾斜型新型機を導入                                                |
| 京成船橋駅                                                                          |
| ○ 既設の設備（視覚障害者用誘導警告ブロック、拡幅改札口、可変式情報表示装置等）に加え、エレベーター、改札内・外エスカレーター等の整備について実施していく。 |
| ○ 駅構内トイレの身障者対応の個室タイプへの改良                                                       |

表 車両等に関するバリアフリー整備の内容

| 新京成バス |                                                                                                               |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| バス    | ○ 平成 22 年までに移動円滑化の促進に関する基本方針に沿った目標に向けた整備を推進する                                                                 |
| 停留所   | ○ バス停車所上屋の整備の推進<br>○ 重点整備地区を中心としたベンチの設置の推進<br>○ 高齢者や弱視者が見やすいような時刻表の整備                                         |
| 教育    | ○ 職員のバリアフリーに対する教育・研修の実施<br>○ 身体障害者・高齢者への対応マニュアルの整備                                                            |
| 京成バス  |                                                                                                               |
| バス    | ○ 低床バス車両の導入促進<br>○ 車いすスペースの設置<br>○ 全車両に車外放送装置を取り付け、視覚障害者に対する「行き先案内」の実施（既に整備済み）                                |
| 停留所   | ○ 新型ポールの設置<br>○ 高齢者が見やすい時刻表文字の大型化及び掲出位置の見直し                                                                   |
| 教育    | ○ 社員研修における接遇の向上、スロープ板の取扱いの実施<br>○ 特に高齢者・身体障害者に重点を置いた研修の実施                                                     |
| 船橋バス  |                                                                                                               |
| バス    | ○ 既存のツーステップバス 8 両について、平成 14 年以降、逐次交通バリアフリー法に対応した車両への代替<br>○ 平成 20 年までに、車内に停留所名称表示装置の整備                        |
| 停留所   | ○ 平成 14 年以降、路線図・時刻表・運賃表等の文字や数字の色彩化・拡大化などによって見やすくする<br>○ バス停車所上屋の整備の検討（バスの利用状況等の考慮）                            |
| 教育    | ○ 交通バリアフリー法の周知<br>○ 運行情報提供の完全励行（車内外放送の確実な実施、方向幕（行き先案内）の確実な掲出、船橋駅でのバスロケーションシステムの完全運用）<br>○ スロープ板、車いす固定の取扱い方の周知 |



## ②道路特定事業・交通安全特定事業・その他の事業

まち歩きの結果や各特定事業者が作成したそれぞれの基本構想を反映しとりまとめた。各特定経路の移動円滑化基準にもとづく事業実施内容は以下の通りである。

| 1) J R 船橋駅南口～中央図書館～市民文化ホール～船橋市役所の経路 |                          |                      |                                                                                                                                                                                    |
|-------------------------------------|--------------------------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特定事業                                | 路線名                      | 区間                   | 実施すべき事業                                                                                                                                                                            |
| 道路特定事業                              | 主要地方道船橋停車場線（南口駅前通り）      | J R 船橋駅南口～国道 14 号交差点 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者誘導用ブロックの改良（色の塗り替え）</li> <li>・植栽ガードの補修</li> <li>・切り下げ部分の改良</li> <li>・歩道の舗装修繕</li> <li>・違法駐輪の取り締まり強化</li> <li>・歩道部における店舗等の一掃</li> </ul> |
|                                     | 国道 14 号（千葉街道）            | 船橋停車場線交差点～市役所入口交差点   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道の拡幅</li> <li>・拡幅に併せて移動円滑化のための整備</li> </ul>                                                                                               |
|                                     | 市道 00-034 号線（宮本本町線／本町通り） | 本町 1 丁目交差点～中央図書館     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・すりつけ部の改良</li> <li>・視覚障害者誘導用ブロックの改良（色の塗り替え）</li> <li>・排水溝グレーチングの細目への交換</li> <li>・違法駐輪の取り締まり強化</li> </ul>                                    |
|                                     | 市道 1205 号線（市役所前通り）       | 市役所入口交差点～市役所         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道空間の改善</li> </ul>                                                                                                                         |
| 交通安全特定事業                            | 主要地方道船橋停車場線              |                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・違法駐車を取り締まり強化</li> <li>・交差点の音響信号機の設置</li> </ul>                                                                                             |
| その他の事業                              | 主要地方道船橋停車場線              | 南口駅前広場～本町通り          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな駐輪場を整備するとともに、歩道上駐輪を廃止する</li> </ul>                                                                                                      |
|                                     | 市道 00-034 号線             | 本町 1 丁目交差点～中央図書館     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・路上看板の撤去</li> </ul>                                                                                                                         |

| 2) J R 船橋駅北口～中央保健センターの経路 |                  |            |                                                                                           |
|--------------------------|------------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特定事業                     | 路線名              | 区間         | 実施すべき事業                                                                                   |
| 道路特定事業                   | 市道 1411 号線（駅前広場） | 東武百貨店前     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイルの段差の解消</li> <li>・違法駐輪の取り締まり強化</li> </ul>       |
|                          | 市道 1411 号線       | イトーヨーカドー南側 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開空地を一体的に利用した歩道空間の改善（視覚障害者誘導用ブロックの設置等）</li> </ul> |
|                          | 市道 1409 号線       | イトーヨーカドー西側 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開空地を一体的に利用した歩道空間の改善（視覚障害者誘導用ブロックの設置等）</li> </ul> |

|              |                                |                |                                                                                                                                                                                                         |
|--------------|--------------------------------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              | 市道 00-042 号線<br>((都) 3.4.13 注) | イトーヨーカ<br>ドー北側 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路の整備</li> <li>・幅員にゆとりのある歩行空間の整備<br/>(幅員 3.5m歩道の確保)</li> <li>・車道との段差、凹凸、勾配に配慮した歩道の整備</li> <li>・歩行者のための案内標識や視覚障害者誘導用ブロックの設置</li> <li>・滑りにくい舗装材の採用</li> </ul> |
|              | 市道 1403 号線<br>((都) 3.3.7 注)    | 中央保健セン<br>ター前  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路の整備</li> <li>・幅員にゆとりのある歩行空間の整備<br/>(幅員 3.5m歩道の確保)</li> <li>・車道との段差、凹凸、勾配に配慮した歩道の整備</li> <li>・歩行者のための案内標識や視覚障害者誘導用ブロックの設置</li> <li>・滑りにくい舗装材の採用</li> </ul> |
| 交通安全<br>特定事業 | (都) 3.4.13 注)                  |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・違法駐車を取り締まり強化</li> <li>・音響信号機の設置</li> </ul>                                                                                                                      |
| その他の<br>事業   | 市道 1411 号線<br>(駅前広場)           | 東武百貨店前         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭指導を推進し、放置自転車防止に努める</li> <li>・路上看板の撤去</li> </ul>                                                                                                 |

注) (都) 3.4.13 は事業中、(都) 3.3.7 は未整備である。なお、都市計画道路の整備完了年次 2010 年は目標であり、確定されるものではない。

### 3) JR船橋駅北口～天沼弁天池公園の経路

| 特定事業         | 路線名                  | 区間                         | 実施すべき事業                                                                                    |
|--------------|----------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 道路特定<br>事業   | 市道 1411 号線<br>(駅前広場) | 東武百貨店前                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイルの段差の解消</li> <li>・違法駐輪を取り締まり強化</li> </ul>        |
|              | 市道 1411 号線           | イトーヨーカ<br>ドー南側             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開空地を一体的に利用した歩道空間の改善 (視覚障害者誘導用ブロックの設置等)</li> </ul> |
|              | 主要地方道船橋<br>松戸線       | イトーヨーカ<br>ドー南側～天<br>沼弁天池公園 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者誘導用ブロックの補修</li> <li>・違法駐輪を取り締まり強化</li> </ul>  |
| 交通安全<br>特定事業 | 主要地方道船橋<br>松戸線       | イトーヨーカ<br>ドー南側～天<br>沼弁天池公園 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・違法駐車を取り締まり強化</li> </ul>                            |

## 7. その他移動円滑化のために考慮すべき事項

### ①市街地再開発事業等との連携

現在進んでいる船橋駅南口市街地再開発事業や京成本線の連続立体交差事業では、JR船橋駅と京成船橋駅の乗り継ぎ利便性の確保や、歩行空間の連続性や一体性に配慮した移動動線の確保を図る。具体的には、南口駅前広場のバリアフリー化、歩道の有効幅員の確保、ペDESTリアンデッキのエレベーター設置、案内情報施設の充実などが挙げられる。

また今後も、各種再開発事業や関連計画との整合を図りつつ、移動円滑化の整備を推進する。

### ②公的助成等の支援措置

特定事業者による駅のエレベーター・エスカレーターの設置や、ノンステップバスの導入等のバリアフリー化を促進するために、公的助成制度等の支援措置を講じる。

## 8. 重点整備地区の整備イメージ

次頁に船橋駅周辺地区の特定事業による整備イメージを示す。



船橋駅周辺 重点整備地区  
整備基本構想に基づく整備イメージ

重点整備地区(約51.8ha)

特定旅客施設

特定経路

日常使う経路

J R

その他の鉄道

バス停、タクシー乗り場

主な利用施設

公共施設

商業施設

医療施設

教育施設

公園・緑地

バリアフリーの目標の設定

駅から主要駅まで連続した、安全で快適な歩行空間の確保

1) 3 駅の交通結節機能や乗り換えの利便性を高めるために、駅のバリアフリー施設の整備や、駅前広場と一体化したバリアフリー化を図る。

2) 駅から船橋市役所などの公共公益施設に安心して行ける歩行環境をつくるため、十分な幅員や障害のない歩行空間が連続して確保されるよう、安心して安全なバリアフリー歩行環境を創出する。

特定旅客施設において実施すべき主な事業

【J R 船橋駅】

○各ホームから中央改札口に至る1の経路について、歩行制約者に対応した垂直方向のバリアフリー化のための設備の整備

○コンコースにおいて、歩行制約者に対応した案内・誘導設備の整備

【東武線船橋駅】

○改札外の既設エスカレーターの車いす対応エスカレーターへの改良

【京成本線京成船橋駅】

○交通バリアフリー法の趣旨に従い、既設の設備(視覚障害者用誘導ブロック、拡幅改札口、可変式情報表示装置等)に加え、エレベーター、改札内・外エスカレーター等の整備について実施していく。

特定経路において実施すべき主な事業

○視覚障害者誘導用ブロックの設置・改良(色)

○既設歩道での舗裝修繕やすりつけ部の改良等

○既設・新設歩道でのゆとりのある歩行空間の整備

○案内標識の設置、滑りにくい舗装材の採用等

○新たな駐輪場の整備とともに、歩道上駐輪の廃止

○違法駐車・駐輪の取り締まり強化

○路上看板の撤去

市道00-042号線・1403号線

○都市計画道路の整備

○幅員にゆとりのある歩行空間の整備(幅員3.5m歩道の確保)

○車道との段差、凹凸、勾配に配慮した歩道の整備

○歩行者のための案内標識や視覚障害者誘導用ブロックの設置

○滑りにくい舗装材の採用

市道1411号線

○駅前広場のタイルの段差の解消

○公開空地を一体的に利用した歩道空間の改善

○新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭活動を推進し、放置自転車防止に努める

東武線船橋駅の改札外の既設エスカレーターの車いす対応への改良

○東武線船橋駅の改札外の既設エスカレーターの車いす対応への改良

屋根付きバス停留所の整備の推進

○高齢者にも見やすい時刻表の設置等

国道14号(千葉街道)

○歩道の拡幅

市道1205号線(市役所前通り)

○歩道空間の改善

主要地方道船橋松戸線

○視覚障害者誘導用ブロックの補修

○違法駐車・駐輪の取り締まり強化

パデストリアンデッキは再開発ビルの中通路を通り、人と車の流れを分離します。

幅が広く、屋根のついたパデストリアンデッキで2つの駅を結びます。

京成本線の高架化により、踏切がなくなり、交通渋滞が解消します。

市道00-034号線(本町通り)

○すりつけ部の改良

○視覚障害者誘導用ブロックの改良(色の塗り替え)

○排水溝グレーチングの細目への交換

○路上看板の撤去

主要地方道船橋停車場線

○視覚障害者誘導用ブロックの改良(色の塗り替え)

○植栽ガードの補修

○切り下げ部分の改良

○歩道の舗裝修繕

○新たな駐輪場の整備とともに、歩道上駐輪の廃止

○違法駐車・駐輪の取り締まり強化

-41-



## 北習志野駅周辺地区移動円滑化基本構想

## 4-2 交通バリアフリー法にもとづく「北習志野駅周辺地区」移動円滑化基本構想

## 1. 北習志野駅周辺地区の現況

北習志野駅は東西方向に東葉高速線と南北方向に新京成線が走っており、結節点機能を持ち、都心へのアクセス性が高い。駅東口周辺には商店街や公共公益施設が集積し、その周囲に団地や住宅地が広がっており、高齢化率は市内の中でも高い。交通利便性と生活利便性を兼ね備えた地域の商業拠点となっている。

このように北習志野駅周辺は、駅を中心として、商店街や公共公益施設等を結んだ一体的なバリアフリー化の必要性が高い地区である。

## A. 地区の現況

## ①駅の利用状況

北習志野駅は新京成線と東葉高速鉄道が乗り入れ、都心への交通利便性が高いターミナル駅である。市内 35 駅中の一 日平均利用者数の順位は、新京成線北習志野駅が 8 位、東葉高速線北習志野駅が 11 位となっており、一日平均利用者数は 2 駅あわせて約 8 万人である。

また、J R 船橋駅北口、J R 津田沼駅北口等を結ぶバス路線の起終点や中継点にあたることから、鉄道とバスの乗り換えや利用が便利な交通ターミナルとしての拠点づくりが必要とされている。

## ②施設立地の状況

駅東口方面の市道 00-018 号線（北習志野駅前線）の北側に商店街が形成されており、駅周辺には習志野台出張所や船橋東郵便局、西友北習志野店がある。また、駅前通りの南側には北習志野台団地が並び、徒歩圏内には集客性の高い施設等が集積していることから、買物客が多く賑わいのある地区である。

|        |                          |
|--------|--------------------------|
| 公共公益施設 | 習志野台出張所、船橋東郵便局、北習志野花輪病院等 |
| 商業施設   | 西友北習志野店、西友新北習志野店等        |
| 商店街    | 習志野台商店街振興組合、エール北習協同組合等   |
| 公園・広場  | 北習志野近隣公園、北習志野第 5 号公園     |

## ③歩道等の整備状況

駅周辺の主要な幹線道路である市道 00-018 号線（北習志野駅前線）には歩道が両側に設置されており、商店街側の歩道はアーケードが付いている。その途中にはイベント広場（市道 5834 号線）があり、住宅地内道路とつながっている。習志野台二丁目交差点を越えると、歩道は広幅員になる。

住宅地内の道路の多くは歩車道の分離がされていない。市道 5833 号線は駅前線と並行する駅方向への一方通行であるため、交通量が多くなっている。

暫定の駐輪場が市道 00-018 号線の団地側（駅前交差点～二丁目交差点）及び船橋東郵便局前の一区間に設置されている。

|                                                                                   |                                                                                    |                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |
| 市道 00-018 号線（北習志野駅前線／アーケード商店街）                                                    | 市道 5833 号線（住宅地内道路）                                                                 | 市道 00-018 号線（北習志野駅前線／船橋東郵便局前）                                                       |

## B. 交通施設のバリアフリーの現況

### 1) 旅客施設

2 駅のバリアフリーの状況は以下の通りである。

表 旅客施設のバリアフリーの状況

|            | 整備済                                                                                                          | 未整備                                                           | 整備済施設の一例                                                                                             |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 新京成線北習志野駅  | 改札内に車いす対応エスカレーター（東葉高速鉄道との連絡用）・視覚障害者誘導用ブロック・点字券売機・点字運賃表・階段手摺点字                                                | 新京成改札口の垂直移動施設（車いす使用者の高架側改札口利用不可）、身障者用トイレ・拡幅改札口・触知図式案内板・誘導チャイム | <br>車いす対応エスカレーター |
| 東葉高速線北習志野駅 | 地上連絡通路に車いす対応エスカレーターがあり、新京成線北習志野駅及び地上（千葉銀行前）と連絡可能。改札内に身障者用トイレ・視覚障害者誘導用ブロック・点字券売機・点字運賃表・拡幅改札口・階段手摺点字・可変式電子案内表示 | 触知図式案内板・誘導チャイム                                                | <br>身障者用トイレ     |



## 2)車両等

当地区を走行するバスは新京成バスがあり、これまでも低床バスの導入に向け整備を進めている。ワンステップ車両には車いす使用者に対応するため、スロープ板を取り付けるようになっている。

バス停留所の整備については、これまでも屋根付きバス停留所の設置、標識の大型化（見やすい文字等）など、施設の改善が進められている。

このようなバスのバリアフリー対応については、バスベイの設置や歩道の整備、歩道幅員の確保、バス停付近の駐車・駐輪対策など、道路との関係や運用面の課題も大きい。



## 3)道路・駅前広場等

歩道については、歩行空間ネットワーク整備事業等によって、段差解消などのバリアフリー化が進められている住宅地内の道路に通過交通の車が見られ、歩行者に危険な状況が見られる。

また駅前広場や商店街（市道 00-018 号線）での違法駐車・駐輪や商品・看板のはみ出しなどの存在が大きなバリアとなっている。

駅前広場には新京成線改札口につながる歩道橋があるが、車いす対応型エスカレーターが設置されていない。

習志野台第一小学校付近の信号機は全ての歩行者用信号が青信号に変わる「歩行者思いやり信号」に改良されたほか、整備済みの駅前広場には身障者用の乗降場が整備され、高齢者や身体障害者の利便性向上に役立っている。



## 2. 高齢者・身体障害者等による意見・要望

### 高齢者・身体障害者等の意見の反映方法

基本構想の策定過程においては、学識者や国、県、市、特定事業者等から構成される「検討委員会」と、高齢者・身体障害者団体や特定事業者等から構成される「小委員会」を設置し、それぞれ役割分担のもとに検討を行った。

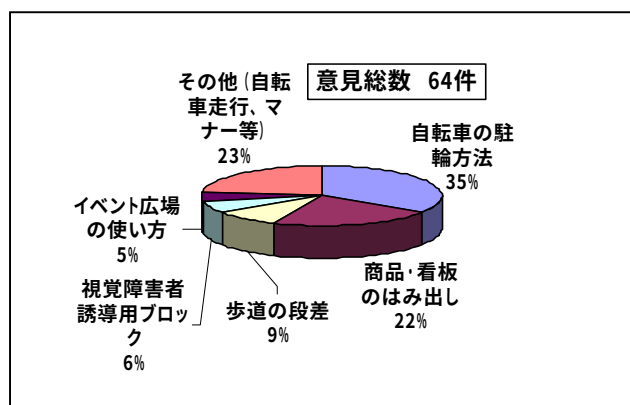
特に、高齢者・身体障害者をはじめ多くの市民からの意見が反映されるよう検討を進めた。具体的には以下の通りである。

- 1) 小委員会において、以下の8団体から代表者が参画し、計3回にわたって検討を行い、意見をいただいた。

①船橋市老人クラブ連合会 ②船橋市身体障害者福祉会  
③船橋市視覚障害者協会 ④船橋障害者自立生活センター  
⑤福祉情報センターワークアイ・船橋 ⑥船橋市肢体不自由児者父母の会  
⑦船橋市ボランティア連絡協議会 ⑧船橋市聴覚障害者協会

- 2) 小委員会のメンバーのほか、上記団体や特定事業者等により、当該地区の特定経路について、まち歩き（道路点検調査）および駅歩き（駅点検調査）を行い、意見をいただいた。
- 3) 基本構想（案）に対して広く市民の意見をいただくため、パブリックコメントを実施し、市のホームページに基本構想（案）を掲載したほか、各出張所等に基本構想（案）の冊子を備えた。

### 道路点検調査（まち歩き）による意見・要望



まち歩き後のアンケートによる問題点の指摘内容は左図の通りである。

自転車のとめ方や商品・看板はみ出しの問題など、利用上の問題が半数以上を占め、単に道路構造だけの問題だけでなく、歩道の利用方法やマナー・モラルを問題と感じている参加者が多い。

| 主な問題点        | 主な意見・要望                                                                                         |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 自転車の駐輪方法     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広い歩道が狭くなっている</li> <li>・ 置き方が悪い／自転車の整理が第一である</li> </ul> |
| 商品・看板のはみ出し   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商品や段ボールの路上放置</li> <li>・ 点字ブロックの上に商品を置いている</li> </ul>   |
| 歩道の段差        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 横断歩道の段差の高さが一致していない</li> <li>・ 交差点の段差</li> </ul>        |
| 視覚障害者誘導用ブロック | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住宅地内道路にも設置が必要</li> <li>・ 店舗側でなく車道側に設置してほしい</li> </ul>  |
| イベント広場       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理と取扱いをきちんとしてほしい</li> <li>・ 道路との交差部での勾配、段差</li> </ul>  |

また、障害者別によってそれぞれ問題点や要望が異なるため、障害者別に整理した。

| 障害者別   | 道路利用時の問題点                                                                                                                                                                                                                                                                               | 道路整備への主たる要望                                                                                                                                                                                           |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 共通     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商店街利用者の自転車や、商品のはみ出し等がバリアとなる</li> <li>・ 自転車等が多く、イベント広場やベンチが有効活用されていない</li> <li>・ ブロックにがたつきがあったり、滑りやすい舗装は危険</li> <li>・ 民地側の側溝上のブロックやポールなどにぶつかる危険がある</li> <li>・ 交通量の多い住宅地内道路では歩道がないと危険</li> <li>・ タクシー乗り場までのアクセスが悪い</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 凹凸のある舗装の改修</li> <li>○ 放置自転車・商品・看板等の除去</li> <li>○ 排水溝のグレーチングの改善</li> <li>○ 歩道上に整然とした駐輪方法が必要</li> <li>○ イベント広場やベンチの有効活用</li> <li>○ 身障者対応のタクシー乗り場が必要</li> </ul> |
| 車いす使用者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防護柵で仕切られたり、電柱などがある狭い歩道や、施設入口等にある防護柵等は通りづらい</li> <li>・ 公共施設やまちなかに車いす用トイレが無いと不便</li> <li>・ 段差の高さが統一していない</li> <li>・ 段差5cmでは手動車いすは上がれない</li> </ul>                                                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交差部のすりつけ勾配の改善（平坦部の確保、段差2cmへの統一）</li> <li>○ 縦断・横断勾配の改善</li> <li>○ 車いす用トイレ・電話ボックスの設置（公園、主要施設等）</li> </ul>                                                      |
| 肢体不自由者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ちょっとした凹凸や段差・勾配が大きなバリアとなる（上れない、杖が引っかかる）</li> <li>・ 休憩をとりながら歩く</li> </ul>                                                                                                                                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ かまぼこ型勾配道路の改善</li> <li>○ 小さな段差の解消</li> <li>○ 休憩施設や手すりの整備</li> </ul>                                                                                           |
| 視覚障害者  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住宅地内道路や歩道のない道路にも誘導用ブロックが必要</li> <li>・ 誘導用ブロックが連続していないと分かりにくい（駅前広場等）</li> <li>・ 誘導用ブロック上に自転車や入口のマット等があると使えない</li> <li>・ 誘導用ブロックや案内板等の色が目立たないと分かりにくい（周囲と同系色の場合等）</li> <li>・ 平坦面（段差0cm）だと杖の引っかかりが無く歩車道を区別できない</li> <li>・ 音声による情報が重要となる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 誘導用ブロックの連続的な設置</li> <li>○ 放置自転車・商品・看板等の除去（特に誘導用ブロック上）</li> <li>○ 音声式信号の設置</li> </ul>                                                                         |



## 駅点検調査（駅歩き）による意見・要望

駅点検調査では以下のような3つの視点から点検調査を実施した。

|                 |                                                                        |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------|
| 1. 移動しやすい経路     | ・ 高齢者、障害者等が、公共交通機関旅客施設を安全に無理なく移動できるよう、経路を可能な限り最短距離で、かつわかりやすく構成すること。    |
| 2. わかりやすい誘導案内設備 | ・ 公共交通機関旅客施設内において、高齢者、障害者等の移動を支援するため、空間を分かりやすくつくとともに適切な誘導案内用設備を設置すること。 |
| 3. 使いやすい施設・設備   | ・ 高齢者、障害者等が、安全かつ使いやすく利用できるものであること。また、施設、設備の場所・位置は容易にアクセスできること。         |

点検後、障害別に問題点と主たる要望を整理した。

| 障害者別   | 駅利用時の問題点                                                                                                                                                                                                                                                           | 駅整備への主たる要望                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 車いす使用者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電動は重量が大きいため、駅階段の移動に多くの介助人数が必要</li> <li>・ 券売機等の設備類に近づけないことがある（柱や壁際にある設備や蹴込みの少ない設備など）</li> <li>・ 券売機等の設備類に手が届かないことが多い</li> </ul>                                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 拡幅改札口の整備（改札口周辺にある障害物の撤去）</li> <li>○ 券売機等の設備類に近づけるような配慮（電話の周囲のスペース確保、蹴込みに膝が入る高さや奥行）</li> <li>○ 券売機等の設備類に手が届くような配慮（特に取り消しや呼び出しボタンの高さ）</li> <li>○ 操作性への配慮（ドアの開閉など）</li> <li>○ 車いす用トイレ・電話ボックスの設置</li> </ul> |
| 肢体不自由者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 階段に手すりが必要</li> <li>・ 休んだり待つことの出来る場所が必要</li> </ul>                                                                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 休憩施設の整備</li> <li>○ 手すりの整備（両側に2段で、握りやすい太さ）</li> </ul>                                                                                                                                                    |
| 視覚障害者  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柱が多い駅構内では誘導用ブロックが最も安全であると考えている</li> <li>・ 誘導用ブロックが連続していないと分かりにくい（駅の連絡通路等）</li> <li>・ 杖を壁に沿わせて歩くことが多いので、壁の周囲にものを置いて欲しくない</li> <li>・ 周囲と区別のできる音での案内誘導が必要</li> <li>・ ホームからの転落の危険性が高い</li> <li>・ 券売機の液晶ボタンは操作が出来ない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 誘導用ブロックの連続的な設置（共通の形状と色、なるべく遠回りにならないような設置）</li> <li>○ ホームでの安全性の配慮（ホームドア、ホーム端部の柵の設置、監視用カメラ、緊急停止ボタンなど）</li> <li>○ 音声案内設備の充実</li> <li>○ 音響チャイムの設置（有人改札口、階段付近）</li> <li>○ 券売機でのテンキーの設置</li> </ul>            |



### 3. パブリックコメントによる意見・要望

パブリックコメントにより寄せられた北習志野駅周辺地区に関する意見・要望は以下のとおりである。

#### 一般的な事項

##### 1) 歩道の改良

- ・ 歩道の段差・凸凹の解消
- ・ 歩車道の段差の確保（原則として2 cm）
- ・ 歩道の傾斜・勾配の解消
- ・ 滑りにくい表面材の使用
- ・ 歩道にあるグレーチングの改善（目の細かいものへ）
- ・ ガードレール・街灯の設置
- ・ バス停位置について、バスが寄せられるスペースの確保
- ・ 駅周辺の交差点への、歩行者と自動車の分離型信号の設置
- ・ 電線などの地中化の促進
- ・ 踏切手前への幅60 cm程度の視覚障害者誘導用ブロック（点状）の設置
- ・ インターロッキング歩道における認識可能な点字ブロックの敷設

##### 2) 駅構内の改良

- ・ 階段の手すり位置の適正化
- ・ 子供や障害者に手が届く券売機の設置
- ・ 料金表の拡大文字や音声化、手元パネルでの表示や点字・音声案内化

##### 3) 案内表示の改良

- ・ 音声や電磁的方式信号機の設置（電磁的方式は統一化する）
- ・ 公共施設の出入口の案内表示（点字ブロック・音声案内や電磁的方式）
- ・ 情報の音声化、映像化、振動化
- ・ GPSや路面からの情報収集とその案内化

##### 4) 自転車対策

- ・ 自転車と歩行者の分離
- ・ 学校などでの交通ルールの教育の徹底
- ・ 違法駐輪を取り締まる仕組みづくり

##### 5) 店舗対策

- ・ 商店のはみ出しの規制徹底
- ・ 日曜・祭日の露天商の規制徹底

##### 6) 心のバリアフリー

- ・ 歩道上での完全禁煙化



- ・ 行政・企業・商店街・町会・自治会・学校等での心のバリアフリー講習会等の開催
- ・ ドライバーのマナー、行動の向上

#### 7) その他

- ・ 和式トイレ内の手すりの設置
- ・ 階段の踊り場での、誘導ブロックの原則設置禁止
- ・ ノンステップバス車内への車いす固定装置の設置

#### 重点整備地区に関する事項

- ・ 下りエスカレーターの設置
- ・ 商店街の放置自転車の対策強化
- ・ 駅前での有料駐輪場の設置
- ・ 大規模小売店などへの駐輪場設置の義務化

## 4. 基本的な方針

### ①目標の設定

北習志野駅周辺地区の実情に応じ、移動円滑化のための目標を以下のように設定する。

#### 全ての駅利用者が商店街で安全に買物ができる、にぎわいある歩行者空間の確保

- 1) 交通結節機能と乗り換えの利便性を高めるために、2 駅間の移動上のバリアフリー化や、駅前広場におけるバスやタクシー乗降場のバリアフリー化を図る。
- 2) 安心して買い物ができる商業環境をつくるため、商店街から住宅地や主要施設を結ぶ、十分な幅員や障害のない歩行空間が連続して確保されるよう、安心・安全なバリアフリー歩行環境を創出する。

### ②「船橋市総合計画」や「船橋市都市計画マスタープラン」との整合

東葉高速鉄道と新京成電鉄との接続による交通拠点としての役割の高まりを背景に、ターミナル機能の強化を位置づけている。具体的には、駐車場や駐輪場の整備、歩道の設置、自転車走行空間の確保等を挙げている。

また、駅など人の集まる施設におけるエスカレーターやエレベーター、点字表示による案内標識の設置、車いすも通れる歩道空間の確保なども位置づけている。

これらの計画との整合を図りつつ、移動円滑化の整備を推進する。

### ③関係機関との積極的な連携による効果的な整備

各特定事業者が特定事業計画を作成する際には、市が窓口となって連絡調整を図り、引き続き協議や意見の聴取などを進めながら、基本構想の趣旨を反映した計画の策定及び一体的な整備が、効率的かつ円滑に進められるよう協力していく。

また、基本構想を反映したバリアフリー化実現にあたっては、高齢者や身体障害者等からの意見を反映し、地域の実情にあった、効果的で実効性の高い計画策定が重要となる。

## 5. 重点整備地区の位置及び区域

### ①重点整備地区の位置

北習志野駅周辺地区は、駅周辺の商業地と大規模な習志野団地などの住宅地が広がり、市の東部地区の中心にあたる。

新京成北習志野駅と東葉北習志野駅が接続し、またJR船橋駅やJR津田沼駅等を結ぶバス路線の起終点や中継点にあたり、交通ターミナルの拠点性を有している。

○新京成線 北習志野駅 （1日平均利用者数：42,530人＞5,000人）

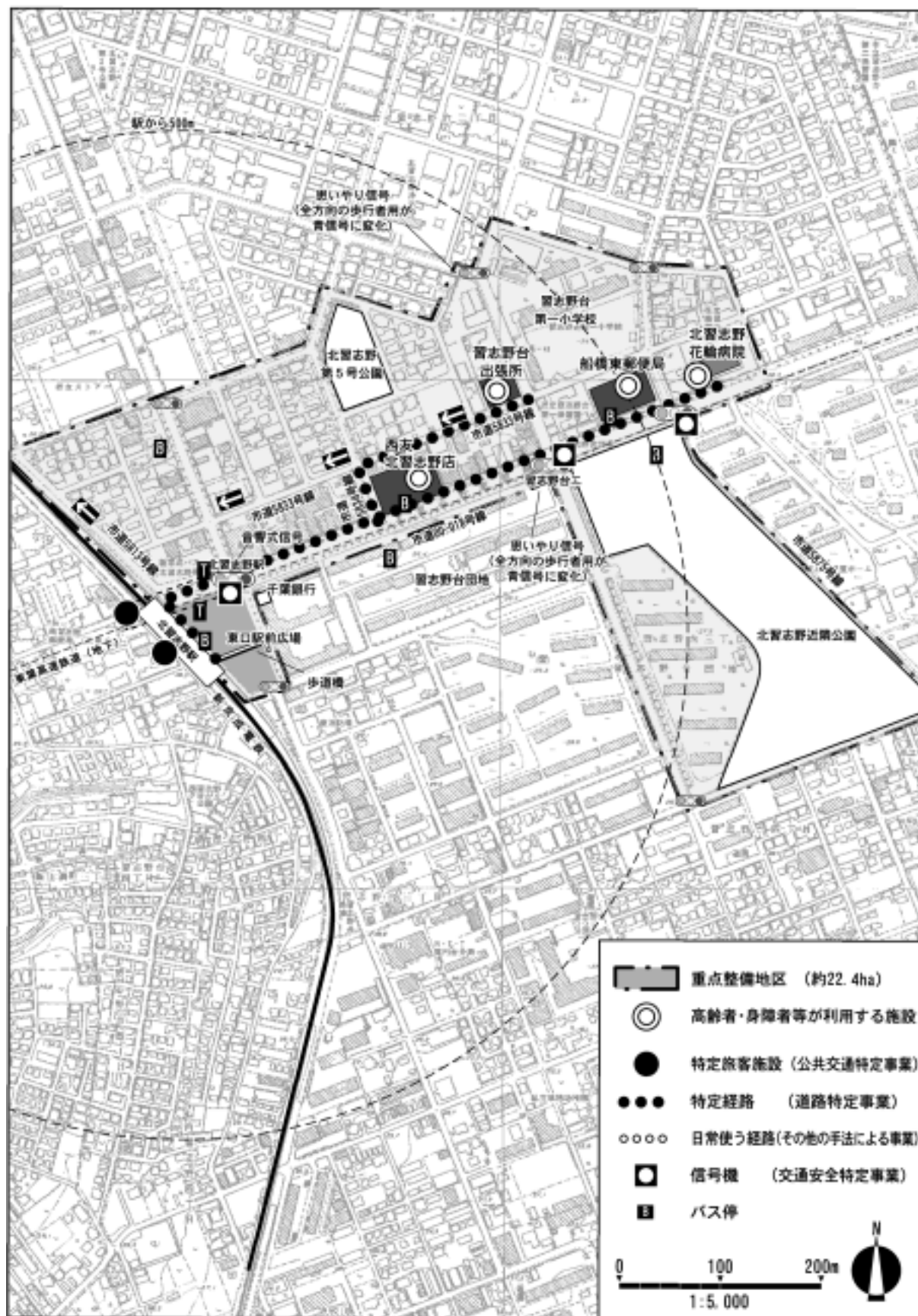
○東葉高速鉄道 北習志野駅 （1日平均利用者数：33,218人＞5,000人）

注）1日平均利用者数は平成12年度現在

### ②重点整備地区の区域

区域面積は22.4haである。北習志野駅を中心に概ね東側を範囲に500m内にある。

区域界は、北側は習志野台出張所や北習志野第5号公園を含み住宅地内道路である市道5833号線を境とし、東側は北習志野近隣公園沿いの市道5875線等を境としている。南側は市道00-018号線（北習志野駅前線）や北習志野近隣公園等を境とし、西側は新京成電鉄沿道の市道5813線等を境としている。



## 6. 移動円滑化のために実施すべき特定事業及びその他の事業

### ①公共交通特定事業

重点整備地区となる北習志野駅周辺地区においては、新京成北習志野駅、東葉北習志野駅の2駅が公共交通特定事業の対象となる。

まち歩き・駅歩きの結果や各特定事業者が作成した特定事業に関する基本構想（案）を反映しとりまとめた、各鉄道事業者及びバス事業者の移動円滑化基準にもとづく事業実施内容は以下の通りである。

なお、交通バリアフリー法の中で、車両等のバリアフリー化・案内情報の適切な提供・職員に対する教育訓練については、交通事業者等が講ずべき措置として義務付けられている。

表 特定旅客施設に関するバリアフリー整備の内容

| 新京成線北習志野駅  |                                                                                                                                                                                                   |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 改札内外での昇降設備等をできれば2010年までに整備し、垂直方向の移動の改善に努める</li> <li>○ 施設の改修等に併せた、円滑な移動経路の確保への取り組み</li> <li>○ 駅施設の建替時等の改良や運行関連機器の改修に併せて案内表示や視覚位置情報等のさらなる改善への検討</li> </ul> |
| 東葉高速線北習志野駅 |                                                                                                                                                                                                   |
|            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 車いす用自動改札機（幅90cm）への改良</li> <li>○ 券売機更新時に、車いす使用者のための券売機の寸法（高さ・奥行）の配慮</li> <li>○ 身障者用トイレの扉の手軽に開閉できる構造への改良の検討</li> <li>○ 階段踏面端部への明度差の大きな塗装の検討</li> </ul>     |

表 車両等に関するバリアフリー整備の内容

| 新京成バス |                                                                                                                                     |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| バス    | ○ 平成22年までに移動円滑化の促進に関する基本方針に沿った目標に向けた整備を推進する                                                                                         |
| 停留所   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ バス停車所上屋の整備の推進</li> <li>○ 重点整備地区を中心としたベンチの整備の推進</li> <li>○ 高齢者や弱視者が見やすいような時刻表の整備</li> </ul> |
| 教育    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 職員のバリアフリーに対する教育・研修の実施</li> <li>○ 身体障害者・高齢者への対応マニュアルの整備</li> </ul>                          |

## ②道路特定事業・交通安全特定事業・その他の事業

まち歩きの結果や各特定事業者が作成したそれぞれの基本構想を反映しとりまとめた、各特定経路の移動円滑化基準にもとづく事業実施内容は以下の通りである。

| 1) 北習志野駅～習志野台出張所の経路 |                           |                          |                                                                          |
|---------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 特定事業                | 路線名                       | 区間                       | 実施すべき事業                                                                  |
| 道路特定事業              | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 北習志野駅～<br>北習志野駅交<br>差点   | ・視覚障害者誘導用ブロックの改良(色)<br>・すりつけ部の改良<br>・違法駐輪の取り締まり強化                        |
|                     | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 北習志野駅交<br>差点～西友北<br>習志野店 | ・タイル段差の改良<br>・視覚障害者誘導用ブロックの改良(色)<br>・歩道タイルの補修<br>・違法駐輪の取り締まり強化           |
|                     | 市道 5834 号線                | イベント広場                   | ・歩道空間の改善(視覚障害者誘導用ブ<br>ロックの設置等)<br>・違法駐輪の取り締まり強化                          |
|                     | 市道 5833 号線                | イベント広場<br>～習志野台出<br>張所   | ・歩道空間の改善(視覚障害者誘導用ブ<br>ロックの設置等)<br>・歩道の設置                                 |
| 交通安全<br>特定事業        | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) |                          | ・違法駐車を取り締まり強化                                                            |
| その他の<br>事業          | 市道 00-018 号線<br>(駅前広場)    | 北習志野駅前<br>広場             | ・新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭指<br>導を推進し、放置自転車防止に努める<br>・視覚障害者誘導用ブロックの一部設置<br>及び改良(色) |
|                     | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 北習志野駅交<br>差点～西友北<br>習志野店 | ・新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭指<br>導を推進し、放置自転車防止に努める<br>・路上看板の撤去                      |
|                     | 市道 5834 号線                | イベント広場                   | ・新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭指<br>導を推進し、放置自転車防止に努める                                  |

| 2) 北習志野駅～船橋東郵便局～北習志野花輪病院の経路 |                           |                           |                                                                |
|-----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 特定事業                        | 路線名                       | 区間                        | 実施すべき事業                                                        |
| 道路特定事業                      | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 北習志野駅～<br>北習志野駅交<br>差点    | ・視覚障害者誘導用ブロックの改良(色)<br>・すりつけ部の改良<br>・違法駐輪の取り締まり強化              |
|                             | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 北習志野駅交<br>差点～西友北<br>習志野店  | ・タイル段差の改良<br>・視覚障害者誘導用ブロックの改良(色)<br>・歩道タイルの補修<br>・違法駐輪の取り締まり強化 |
|                             | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 西友北習志野<br>店～習志野台<br>派出所前  | ・タイル段差の改良<br>・視覚障害者誘導用ブロックの改良(色)<br>・違法駐輪の取り締まり強化              |
|                             | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 習志野台派出<br>所前～北習志<br>野花輪病院 | ・歩道空間の改善(視覚障害者誘導用ブ<br>ロックの設置等)                                 |
| 交通安全<br>特定事業                | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) |                           | ・違法駐車を取り締まり強化                                                  |



|        |                           |                  |           |
|--------|---------------------------|------------------|-----------|
| その他の事業 | 市道 00-018 号線<br>(北習志野駅前線) | 西友北習志野店～北習志野花輪病院 | ・ 路上看板の撤去 |
|--------|---------------------------|------------------|-----------|

## 7. その他移動円滑化のために考慮すべき事項

### ①市街地整備等との連携

当該地区の都市計画道路や市街地整備はほぼ整備済であるが、今後も、駅舎の大規模改良や周辺の市街地整備等の時期に併せて、各種計画との整合を図りつつ、移動円滑化の整備を推進する。

### ②公的助成等の支援措置

特定事業者による駅のエレベーター・エスカレーターの設置や、ノンステップバスの導入促進等のバリアフリー化を促進するために、公的助成制度等の支援措置を講じる。

## 8. 重点整備地区の整備イメージ

次頁に北習志野駅周辺地区の特定事業による整備イメージを示す。



北習志野駅周辺 重点整備地区  
整備基本構想に基づく整備イメージ

重点整備地区(約22.4ha)

駐輪場

特定旅客施設

主な利用施設

特定経路

公共施設

日常使う経路

商業施設

J R

医療施設

その他の鉄道

教育施設

バス停、タクシー乗り場

公園・緑地

バリアフリーの目標の設定

全ての駅利用者が商店街で安全に買物が  
できる、にぎわいある歩行者空間の確保

1)交通結節機能と乗り換えの利便性を高めるために、  
2 駅間の移動上のバリアフリー化や、駅前広場にお  
けるバスやタクシー乗降場のバリアフリー化を図る  
。

2)安心して買い物ができる商業環境をつくるため、商  
店街から住宅地や主要施設を結ぶ、十分な幅員や障  
害のない歩行空間が連続して確保されるよう、安心  
で安全なバリアフリー歩行環境を創出する。

特定旅客施設において実施すべき主な事業

【新京成線北習志野駅】

○改札内外での昇降設備等をできれば2010年までに整備し、  
垂直方向の移動の改善に努める

○施設の改修等に併せた、円滑な移動経路の確保への取り組み

○駅施設の建替時等の改良や運行関連機器の回収に併せて  
案内表示や視覚位置情報等のさらなる改善への検討

【東葉高速線北習志野駅】

○車いす用自動改札機(幅90cm)への改良

○券売機更新時に、車いす使用者のための券売機の寸法(高  
さ・奥行)の配慮

○身障者用トイレの扉の手軽に開閉できる構造への改良の検討

○階段踏面端部への明度差の大きな塗装の検討

特定経路において実施すべき主な事業

○視覚障害者誘導用ブロックの設置・改良(色)

○既設歩道での舗装修繕やすりつけ部の改良等

○歩道タイルの補修

○違法駐輪の取り締まり強化

○新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭指導を推進し、放置自転  
車防止に努める

○違法駐車を取り締まり強化

○路上看板の撤去

市道5834号線

- 歩道空間の改善（視覚障害者誘導用ブロックの設置等）
- 違法駐車取り締まり強化

市道5833号線

- 歩道空間の改善（視覚障害者誘導用ブロックの設置等）
- 歩道の設置
- 路上施設（道路標識等）の位置の改良

市道00-018号線

- 視覚障害者誘導用ブロックの改良（色）
- すりつけ部の改良
- 違法駐輪の取り締まり強化
- タイル段差の改良
- 歩道タイルの補修
- 新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭指導を推進し、放置自転車防止に努める
- 路上看板の撤去
- 歩道空間の改善（視覚障害者誘導用ブロックの設置等）

駅前広場

- 新たな駐輪場の整備や、撤去・街頭指導を推進し、放置自転車防止に努める
- 視覚障害者誘導用ブロックの一部設置及び改良（色）

○屋根付きバス停留所の整備の推進

○高齢者にも見やすい時刻表の設置等

○車いす用自動改札機（幅90cm）への改良

-59-